

経済建設委員会会議録

開催年月日	平成 29 年 1 月 6 日 (金)	場 所	議会委員会室
案 件	事務調査第 6 号「除排雪対策について」		
出席委員	黒岩委員長、石上副委員長、大栗委員、宇治委員、佐藤委員、広瀬委員		
欠席委員		事 務 局	澤田
オブザーバー		傍 聴 者	
説 明 員			
開 会 時 刻	1 0 時 0 5 分	実 会 議 時 間	時間 2 8 分
		休 憩 時 間	時間 分
閉 会 時 刻	1 0 時 3 3 分	延 会 議 時 間	時間 2 8 分
次 回 日 程	平成 29 年 1 月 27 日 (金) 午前 9 時現地調査		
要 点 記 録	<p>< 概 要 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 除雪委託業務仕様書では、夜の時間にパトロールを行い、朝 4 時に除雪を始めて 9 時まで終了することとなっている。これが通常の降雪の場合は問題ないと思うが、昨年 12 月 22～23 日のような短時間に多量の降雪があった場合、どういう対応をするのか。 ・ 春先になってくると、暖気で雨が降ったりして、昼間の間にシャーベット状になって走りづらくなるなど、昼間に除雪を行わないと市民生活に問題が出るような場合の出動基準について確認する必要がある。 ・ 北の峰地区は道道が幹線道路であり、そこから市道が枝分かれしており、その出入り口付近に積まれた雪山が通行車両の視界を遮るとともに、ペンションや飲食店から道道へ出入りするバスなどが曲がりきれず、対向車線にはみ出すなど、交通安全上問題がある。また歩道を歩く冬の観光客の安全確保の観点から、車両と歩行者の双方向からの視界を良好に保つ為にも、道と連携を密にした除排雪が望まれる。 ・ 空いている市有地や公園を有効に活用して、道路周辺への雪の堆積を極力なくすべきである。 ・ 通勤通学路の除雪は、早い時間帯に道が確保されている。 ・ 農村部は吹き溜まりが大きくなるように細目な除雪が必要である。 ・ 幹線道路については、交通安全を優先した排雪とすることや拡幅除雪を十分に行うべきである。 		

以上、委員会会議録について富良野市議会委員会条例第 27 条の規定により、ここに署名する。

経済建設委員長 黒岩岳雄